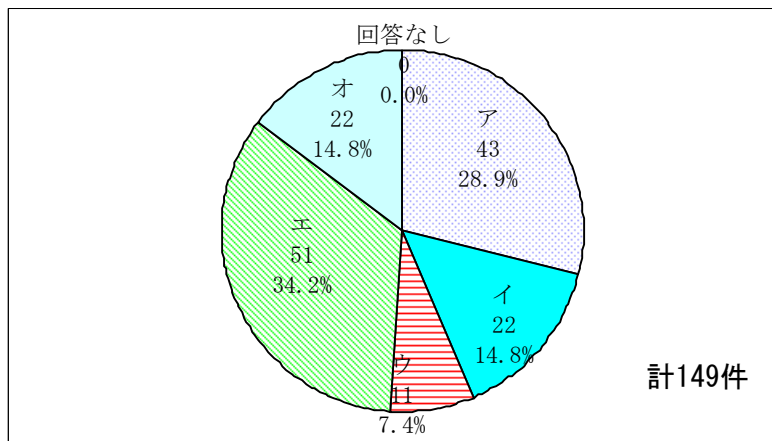


第13回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム アンケート集計結果

今後の取組の参考とするため、フォーラムに参加いただいた方々にアンケート調査を実施したところ、多数のご回答をいただきました。集計結果は次のとおりです。

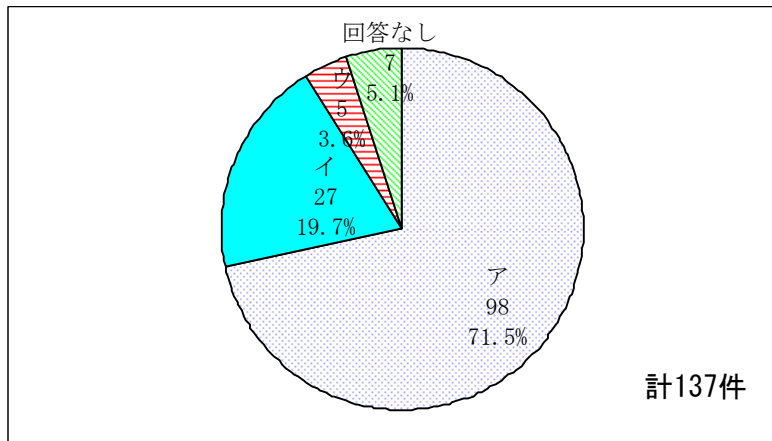
- 回収したアンケート…137枚
- 今後、水源環境保全・再生に関する情報提供を希望する方…58名

Q 1 本日のフォーラムのことをどのようにして知りましたか。（一部複数回答あり）
 ア 県のたより イ 公共機関での配布物 ウ 県のホームページ
 エ 所属する団体を通じて オ その他



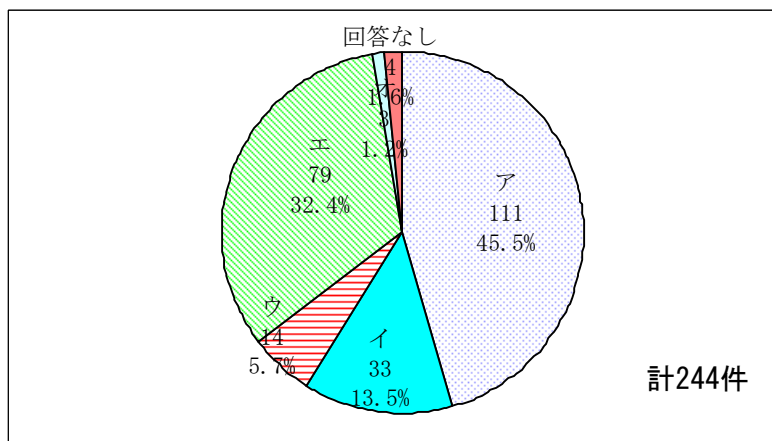
オ その他の主な内容
 ・県からのメール
 ・新聞記事
 ・知人の紹介

Q 2 今回のフォーラムはいかがでしたか。
 ア 良かった イ 普通 ウ 改善が必要



主な理由
 ア
 ・倉本先生の話も良かったし、県からの説明があつてからのパネルディスカッションだったのでわかりやすかった。
 ・水源環境保全の取組が良くわかった。
 ・現状と課題が認識出来た。
 ・水に対する認識が強まった。
 ウ
 ・パネルディスカッションというより官僚の答弁のようで面白みに欠ける。
 ・フォーラムでは参加者の議論が不可欠。単なるパフォーマンスにならないことが必要。

Q 3 今回のフォーラムで良かった内容はどれですか。（複数回答可）
 ア 倉本聡氏の基調講演 イ 事業取組の紹介(DVD上映) ウ 第2期計画(案)の説明
 エ パネルディスカッション オ その他

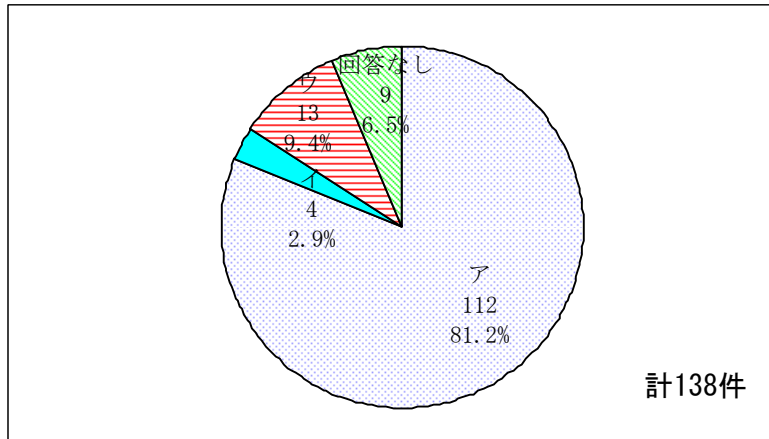


オ その他の主な内容
 ・黒岩知事の参加。
 ・パネルディスカッションが少ない。

Q 4 今回のフォーラムを通じて水源環境を守る取組に興味・関心がわきましたか。

(一部複数回答あり)

ア わいた イ わかなかった ウ その他

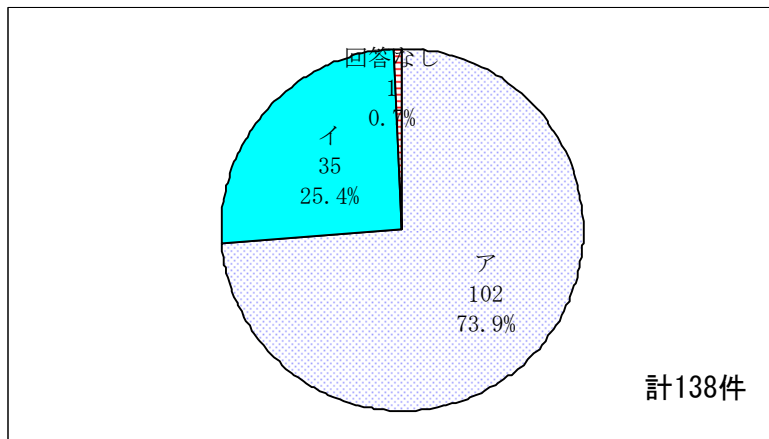


ウ その他の主な内容

- ・以前から興味・関心があった。
- ・もう少し全員でやる方法を考えるべきである。
- ・概念的過ぎる。数量的な説明が不足している。計量化されていない。
- ・抜本策なし。行政のタテ割に翻弄されている。

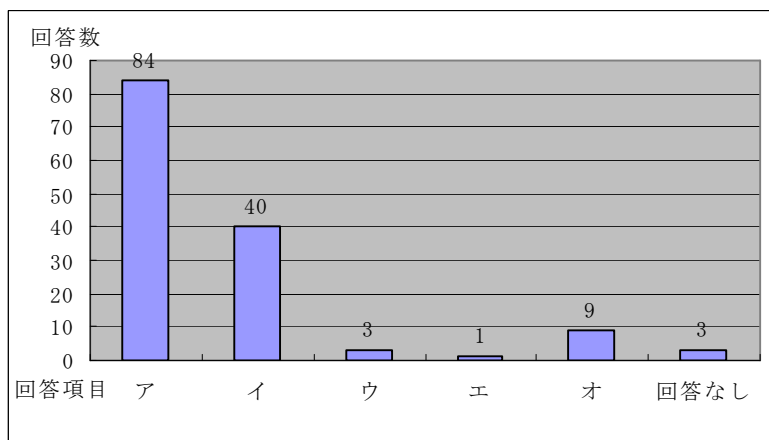
Q 5 「水源環境保全税」を以前から知っていましたか。(一部複数回答あり)

ア 知っていた イ 知らなかった



Q 6 水源環境保全税を活用した水源環境保全・再生事業は今後どうしていきべきだと思いますか。(一部複数回答あり)

ア さらに拡充すべき イ 現状維持 ウ 縮小すべき
エ 廃止すべき オ その他



オ その他の主な内容

- ・惰性で継続するのではなく見直ししながら継続するのが望ましい。
- ・効果が上がっていない点や基準が変わった点について方法論を見直すべきである。
- ・税金の使い方を更に吟味、県民参加型税制の在り方を一段と確かな方向性を示してください。
- ・県財政のムダをなくして県民負担を減らすべき。

計140件